

令和6年度 情報交換事業 アンケート結果まとめ

豊田市PTA連絡協議会

2024.11

アンケート実施について

▶ 実施内容

PTA活動を取り巻く各種の課題等について、各学校単位ではなく市内全体で情報交換し、望ましいPTA活動推進の一助とするため、アンケートを実施

▶ **回答総数** 100（全103団体中）

▶ **回答方法** 豊田市P連ホームページ上での回答、またはFAXでの回答

▶ **回答期間** 令和6年8月9日～9月13日

▶ アンケート項目

- 1 PTAの個人情報取扱について
- 2 PTA加入時の説明と入会届について
- 3 組織・活動の見直しについて
- 4 PTA役員・委員選出の状況について
- 5 PTA会費について
- 6 豊田市PTA連絡協議会について

アンケート結果について

▶ 集計結果のまとめ方

前回、令和3年度に、新型コロナウイルスの感染症の流行が、PTA活動にどのように影響しているかを確認する項目も入れ、アンケートを実施しました。

3年経過し、新型コロナウイルス感染症流行後の影響も含め、PTA活動の在り方がどのように変容してきているか、比較がしやすいように、同様の項目の場合、集計結果を「R3」と「R6」に並べて示しています。

<回答母数>

令和3年度回答数：96校

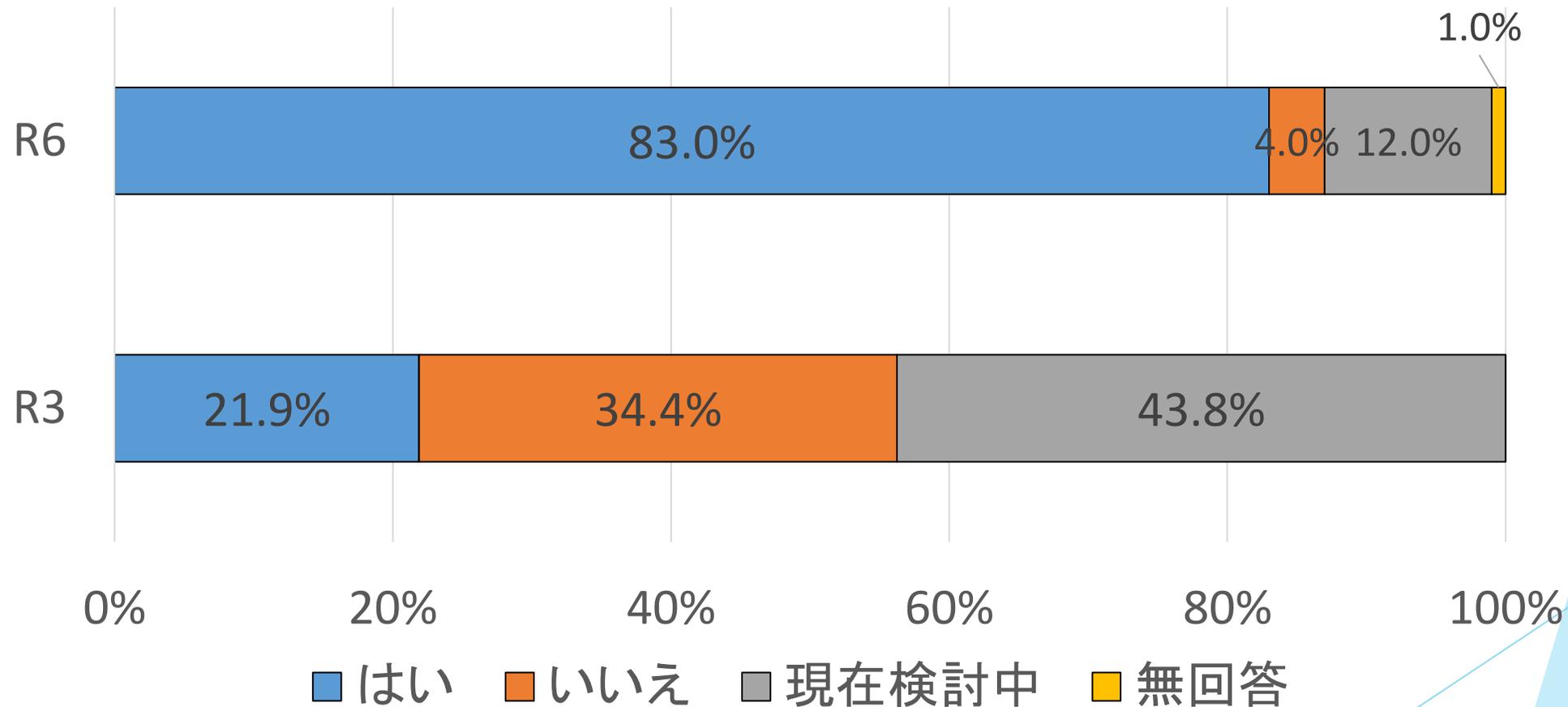
令和6年度回答数：100校

1. PTAの個人情報取扱について

- ▶ 2017年5月の法改正により、PTAも個人情報保護法の適用対象になりました（2020年3月に再度改正）。それに伴い、PTAにもその対応が求められています。PTAが法の定める義務に違反し、個人情報保護委員会の改善命令にも違反した場合、代表者に「1年以下の懲役または100万円以下の罰金」の刑事罰が課せられます。
- ▶ 市P連では、2019年（令和元年）10月に県Pからの個人情報保護法の適用に伴う体制整備の必要性について、各単位PTAへ情報提供を行いました。
- ▶ また、2023年（令和5年）1月には、教育委員会学校教育課長と子ども部次世代育成課長（現・こども・若者部こども・若者政策課）連名で、市内の小中学校長及び各校PTA会長に入会の手続きも含め、個人情報の取扱の際の注意喚起の文書を通知しました。

1. PTAの個人情報取扱について

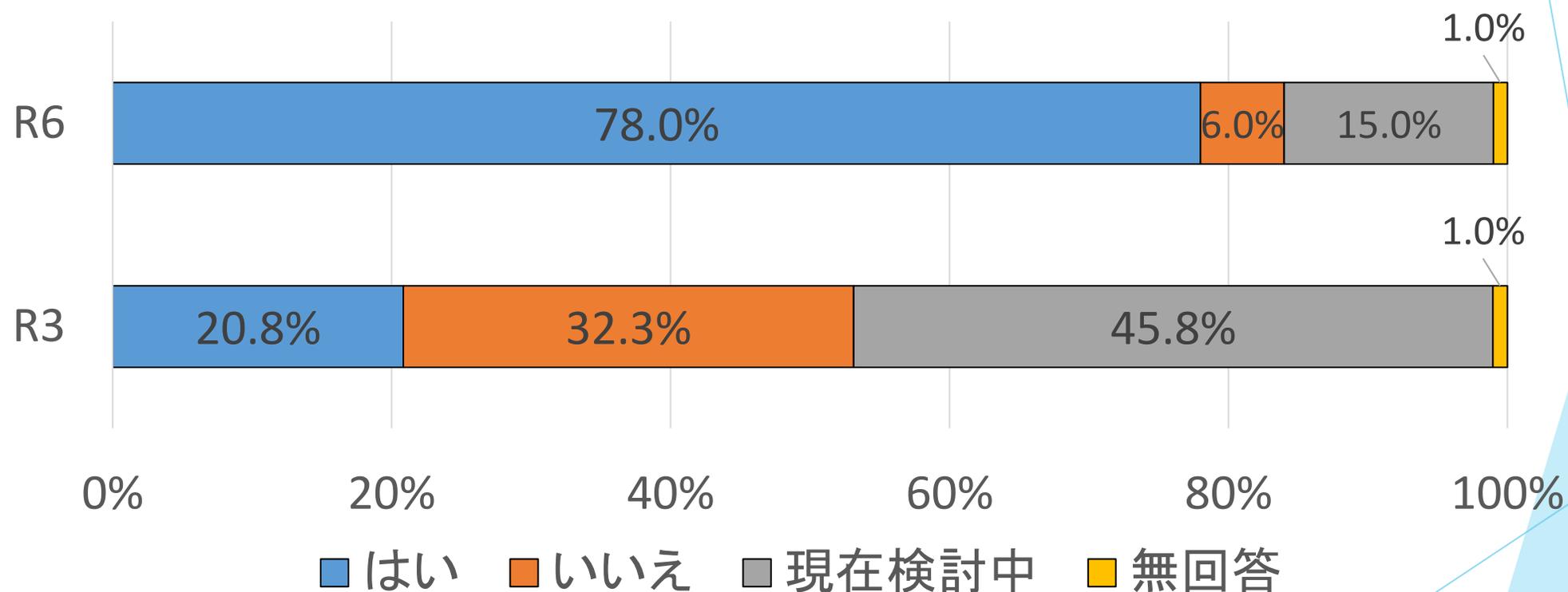
個人情報取扱規則を定めていますか。



●令和3年と比較し、多くのPTAで新たに規則を定めたことがわかります。

1. PTAの個人情報取扱について

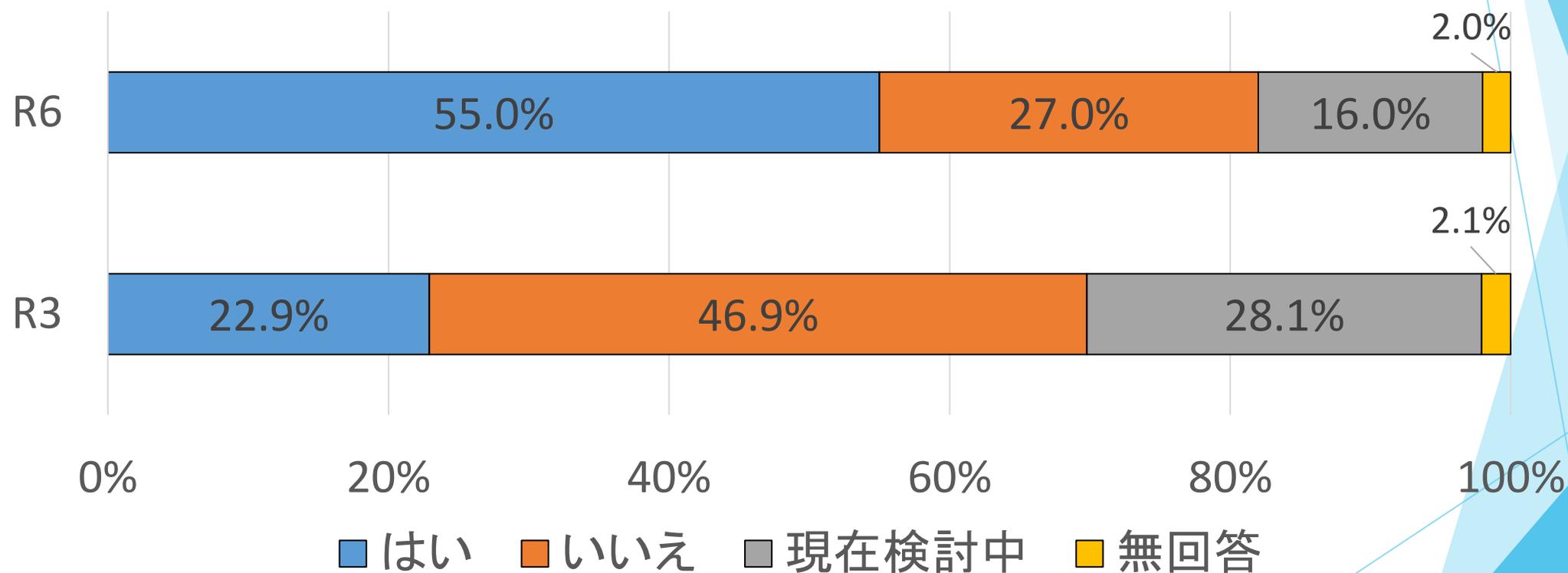
PTA会則(規約)に個人情報の取り扱いに関する規定の条項は追加されましたか。



●規則を定めるとともに、多くのPTAで規約に個人情報取扱に関する条項を追加したことがわかります。

1. PTAの個人情報取扱について

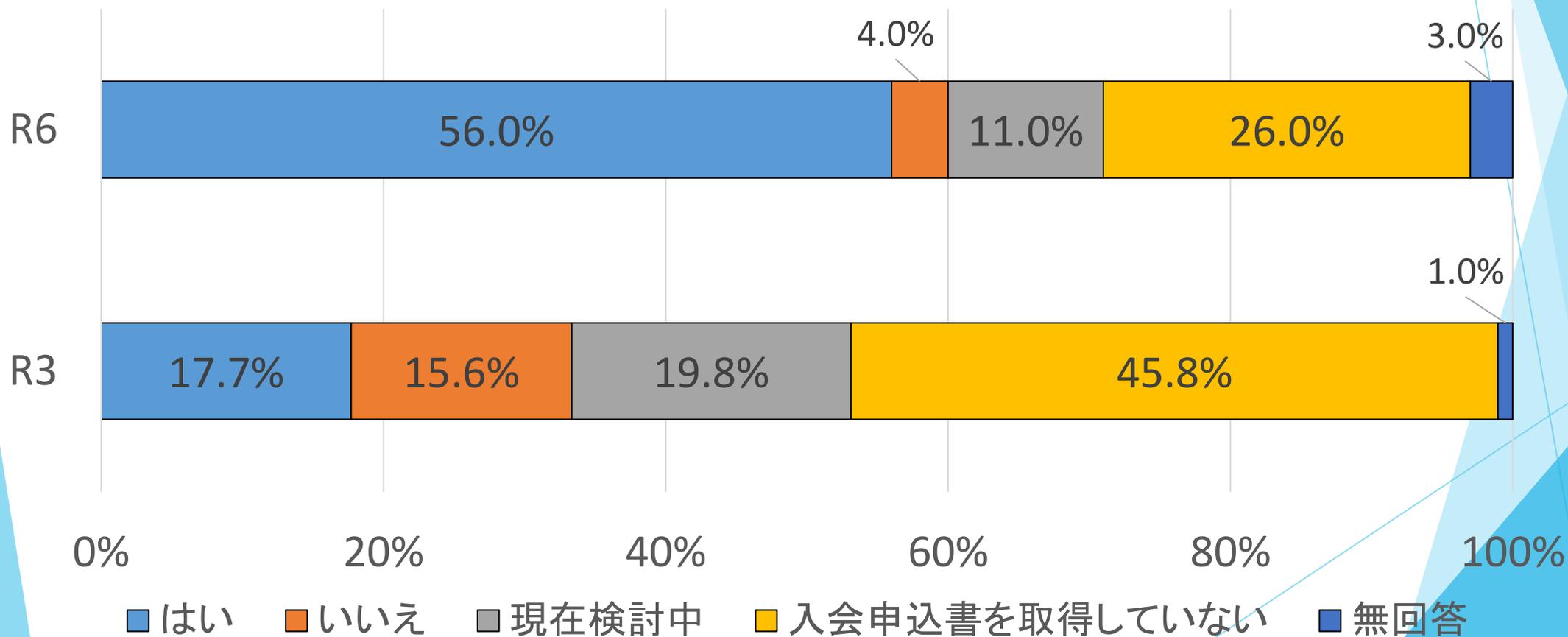
学校にPTA会費等の徴収を委任している場合には、委任契約書等の対応はされましたか。



●学校経費とは別の任意加入の会費について、学校へ徴収委託したPTAが増えたことがわかります。

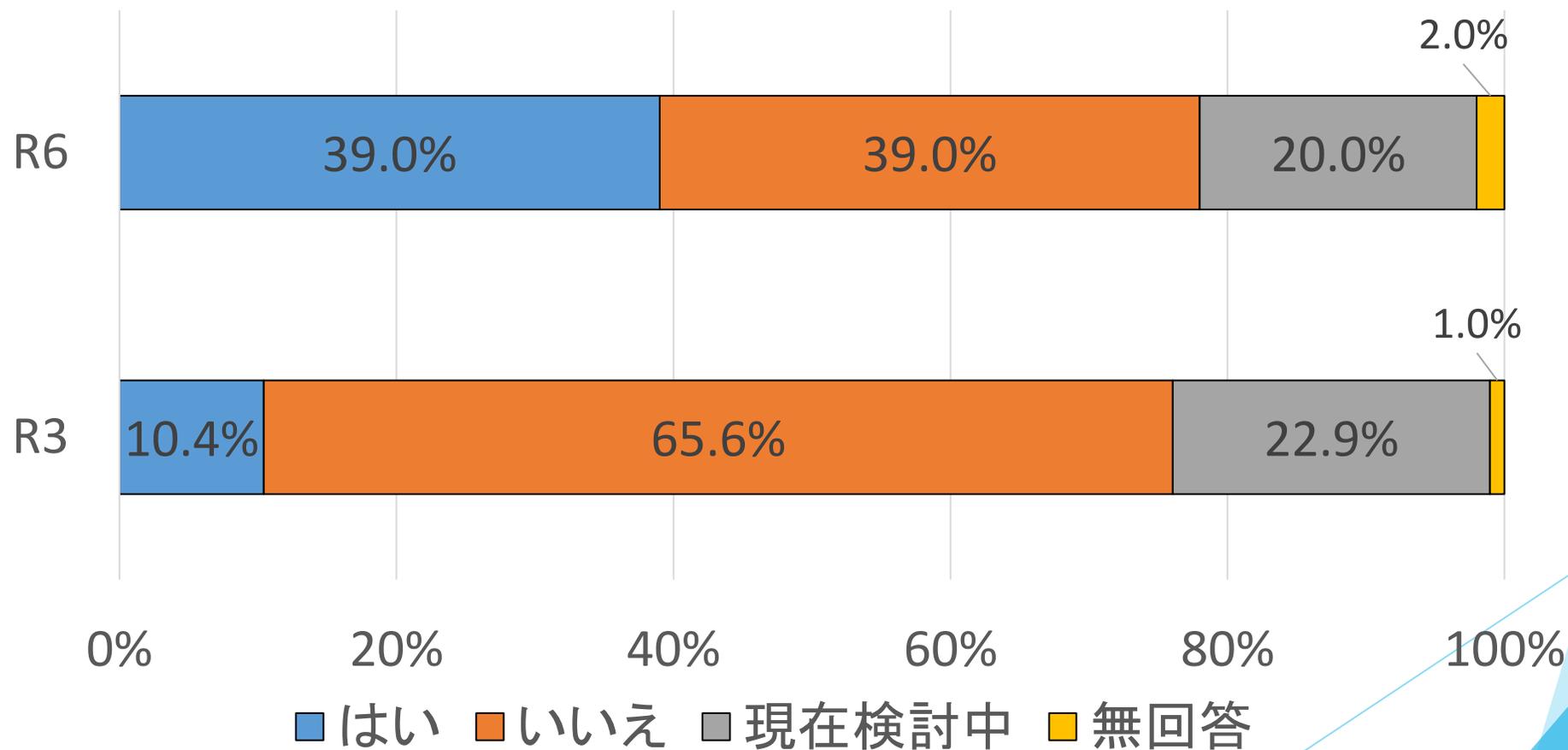
1. PTAの個人情報取扱について

PTA入会申込書等で個人情報を取得される場合の注意文言記載はありますか。



1. PTAの個人情報取扱について

個人情報漏えい時の対策として、損害賠償保険への加入はされましたか。

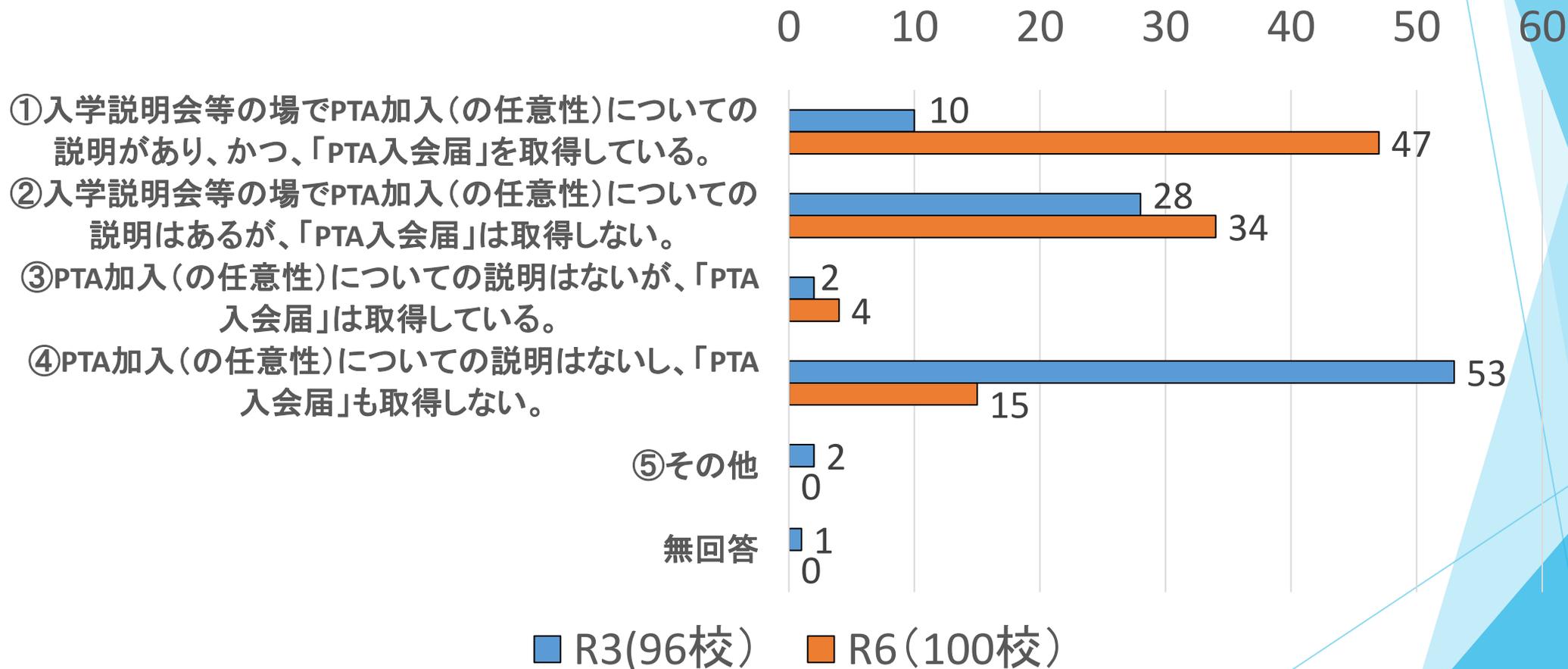


2. PTA加入時の説明と入会届について

- ▶ PTAは任意加入の団体であり、その入退会は会員の意思で決められるものですが、本人の意思を確認することなく、また、加入は任意であることを十分説明せず、子どもの入学に合わせて自動的に保護者が会員になっているケースが見られます。それに伴う苦情やトラブルも、毎年報告されています。

2. PTA加入時の説明と入会届について

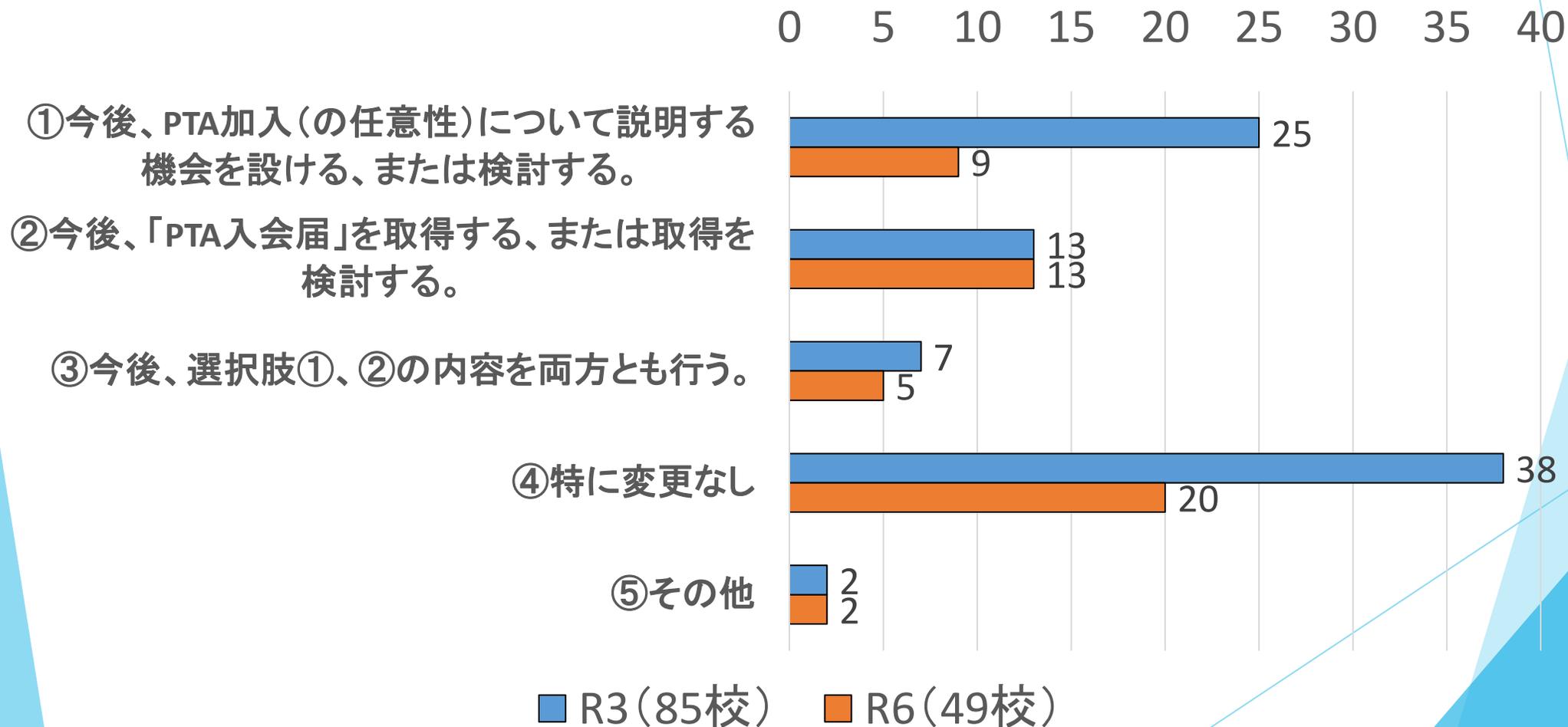
1.現状について当てはまる項目を選択してください。



●R3と比較し、PTA加入の任意性を説明した学校が増えたことがわかります。

2. PTA加入時の説明と入会届について

2-1の選択肢②～⑤を選択した方のみ、
当てはまる項目を選択してください。



3. 組織・活動の見直しについて

- ▶ 令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、PTAの各種事業が中止もしくは変更をせざるを得ない状況となりました。合わせて、PTAの組織運営や活動を見直し、コロナ後によりよい運営ができるように検討を重ねた単位PTAもたくさんありました。
- ▶ また、社会状況や生活様式の変化に合わせて、PTAの組織・活動の在り方を自分たちの活動しやすいように見直しを進めているところも多いようです。

3. 組織・活動の見直しについて

(R3) 例年行っているPTA活動について
(R6) 令和6年度に行っているPTA活動について

活動内容	R3 (96校)	R6 (100校)
バザー	40	9
広報誌発行	74	47
交流	38	17
講演会 (R3項目なし)	-	40
資源回収	64	48
美化活動 (R3項目なし)	-	62
あいさつ運動 (R3項目なし)	-	27
定期総会	82	67
役員会議	90	94
部会・委員会の会議	71	44
寄付活動(ベルマーク等)	19	8
学校補助	65	74
その他	15	11

●R3と比較し、バザー・広報誌発行、資源回収、会議等の活動が削減されていることがわかります。

3. 組織・活動の見直しについて 令和6年度中止した活動

活動内容	学校数
バザー	4
広報誌発行	17
交流	3
講演会	5
資源回収	7
美化活動	4
あいさつ運動	0
定期総会	1
役員会議	2
部会・委員会の会議	7
寄付活動(ベルマーク等)	0
学校補助	3

- 今年度、中止した活動で最も多かったのは広報誌発行でした。

注) 以前に中止済みのものは含まれません。

3. 組織・活動の見直しについて

令和6年度に行っているPTA活動について、 ここ数年で見直し・変更した内容

PTA活動の見直し・変更ランキング上位10			
	活動内容	変更内容	学校数
1位	定期総会	書面（またはHP等）を活用した事業に変更	44
2位	役員会議	日数、回数の変更	21
3位	部会・委員会の会議	日数、回数の変更	13
4位	広報誌発行	日数、回数の変更	12
5位	資源回収	日数、回数の変更	9
5位	広報誌発行	書面（またはHP等）を活用した事業に変更	9
5位	役員会議	参加人数の削減	9
8位	資源回収	持ち寄りに変更	6
8位	美化活動	日数、回数の変更	6
10位	バザー	その他	5
		バザー → 中止2件・廃止1件	

3. 組織・活動の見直しについて 令和7年度以降に中止予定の活動

PTA活動の中止予定ランキング上位10		
	中止する活動	学校数
1位	資源回収	9
2位	広報誌発行	5
3位	交流	3
4位	講演会	3
4位	美化活動	3
4位	定期総会	3
4位	部会・委員会の会議	3
4位	バザー	2
9位	役員会議	2
9位	寄付活動（ベルマーク等）	2
9位	学校行事補助	2

●来年度、中止予定の活動で最も多かったのは資源回収でした。

注) 以前に中止済みのものは含まれません。

3. 組織・活動の見直しについて 令和7年度以降に変更予定の内容

PTA活動の令和7年度以降見直し・変更ランキング上位10			
	活動内容	変更内容	学校数
1位	美化活動	日数、回数の変更	12
2位	部会・委員会の会議	参加人数の削減	10
2位	部会・委員会の会議	日数、回数の変更	10
2位	部会・委員会の会議	オンラインを活用した事業に変更	10
5位	役員会議	参加人数の削減	9
5位	役員会議	日数、回数の変更	9
5位	役員会議	オンラインを活用した事業に変更	9
8位	美化活動	地域と共同の事業に変更	6
9位	資源回収	持ち寄りに変更	5
10位	広報誌発行	日数、回数の変更	4
10位	講演会	日数、回数の変更	4
10位	講演会	一時中止したが再開した	4

3. 組織・活動の見直しについて 今後、追加予定の内容

追加予定の活動内容

安全立哨活動

夏季下校時低学年見守り活動

奉仕活動（草刈り等）

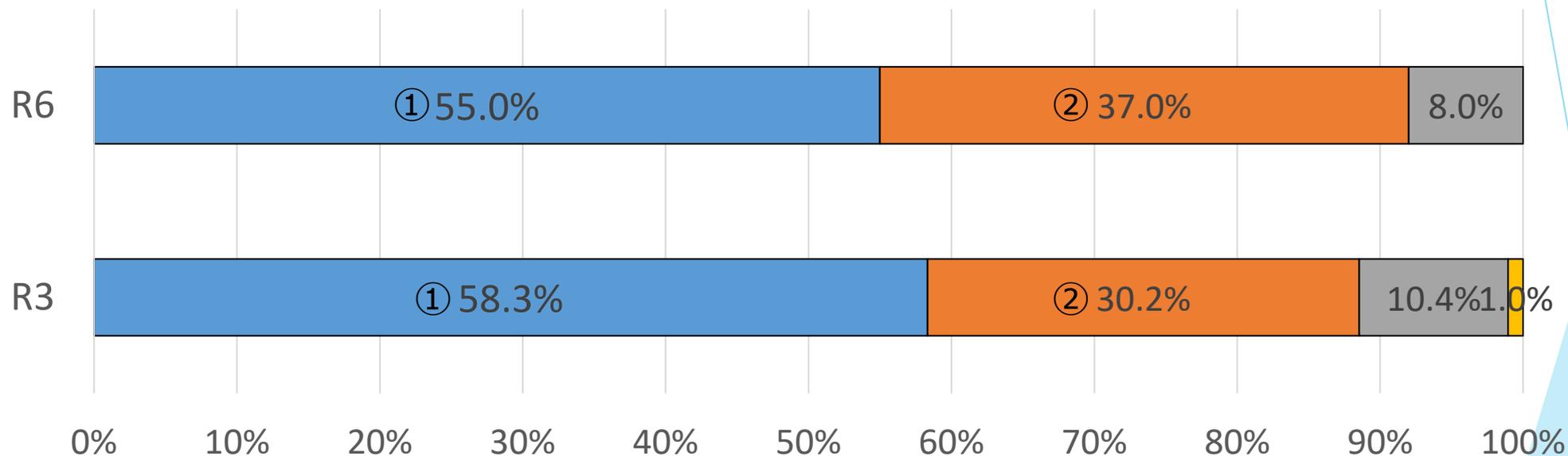
- 子どもの安全を守る活動を追加する検討がされています。

4. PTA役員・委員選出の状況について

- ▶ 秋になると、次年度の役員選出に向けた動きが始まります（新年度が始まってから選出される委員等もあります）。PTAの在り方や活動等について、様々な議論がされている昨今です。役員を選出する上での苦労や現状を把握し、情報の共有をしていきます。

4. PTA役員・委員選出の状況について

1 PTA役員選出について、当てはまる項目を選択してください。



- ① 現在、役員・委員の選出に困っている。
- ② 以前から、役員・委員の選出には困っていない。
- ③ 以前は役員・委員の選出に困っていたが、現在は困っていない。
- ④ 無回答

4. PTA役員・委員選出の状況について

4.1の選択肢③を選択した方のみ、お答えください。

以前どのような問題があり、それをどのように解決しましたか。

問題点	解決策
会長の選出方法が決まっていなかったため、なかなか決まらなかった	昨年度選出方法を決め、今年度より施行した
PTAの負担が多いという声が多かった	役員の人数を減らし、会議や仕事を減らし、仕事内容を明確にしてマニュアルを作成した。仕事内容を説明する場を設け、負担が少ないことを理解してもらえるように努めている
保護者役員の選出が非常に困難だった	保護者からの役員選出は、希望があった場合のみにした
役員選出に学年や性別のしぼりがあったり、役員の人数が多かたりしたため、選出が難しかった	児童と保護者の減少により、学年や性別のしぼりがなくなった。また部会の統合で役職を少なくした。やれる人がやるしかない状況なので、お互いに各自のライフスタイルなどに配慮するような声かけをしながら検討している
地区ごとに人数を割り当て、地区で選出してもらう形式だったが、地区による人数差や選出具合の差が問題となっていた	その方式を廃止し、アンケートによる立候補制を取り入れたり、会長職を廃止して「〇〇担当役員」といった役員を並列におく組織に変更した。役員になった方へのメリット(例:行事の際の専用席の確保等)を設け、お得感を打ち出している
家庭数減少により、役員や委員の担い手がいない	役員定数を見直して対応した

●部会・役員数・活動内容を見直し、負担を減らした解決策が多く見受けられます。

4. PTA役員・委員選出の状況について

役員・委員選出方法の工夫（今後、実施を検討しているものを含む）その1

工夫の内容

委員会を廃止して委員を削減する事で、PTA役員を「会長・副会長・会計・会計監査」の4人に削減した。会計、会計監査を務めた人は、会長（副会長）職を免除される。

実家庭数が50を割ったこともあり、5年度に役員を各学年2名から1名に減らした。また、今年度は、1・2年で2名、3・4年で2名、5年生から副会長、6年生から会長の役員・理事で計6名のみとした。

役員・委員の人数の削減、選定におけるICTの活用を検討中

役員の定数を削減する。

対象者全員にアンケートを配布し、立候補のいない学年については、抽選にしている。役員は、基本2年間行い、引き継ぎがスムーズにできるようにしている。

活動量の少ない委員会を統合し全体の選出人数を減らす

役員・委員数の見直し（削減）、及び選出地区の再編（大きくくり化）

具体的な活動内容の見える化や負荷軽減を進めている

負担の軽減を進める(役員数を減らす)

特典を増やす検討

今年度より立候補制になり、会長が保護者に向けて役員の案内状を作成。

また、役員になり活動するに当たって、どのような活動をしているか、時間帯はどんな感じか等把握してもらう為に内容を記載したものも合わせて作成した。

4. PTA役員・委員選出の状況について

役員・委員選出方法の工夫（今後、実施を検討しているものを含む）その2

工夫の内容

役員の数減らした、性別の区別なく役員になれるようにした。

PTA会員（保護者）が、会員全員の全期間でのトータルバランスを考慮し、役員等を順に決めて下さっている。

役員・委員・理事の削減

仕事を極力減らしPTAへのハードルを下げる、役員を減らしボランティアを募る、役員などの経験有無などでの保護者間の妬みなどを上記で無くし

PTA活動自体の存続し子どもの学校生活維持向上に努める。

来年度選出分から役職の性別指定の廃止とした。

PTAの活動内容の紹介を作成 役員委員選出時に配付している。 各委員会の忙しい時期を分かるようにしている。

基本は順番制になっている。

来年度の新6年生の在籍人数によって比率で委員長等の役職を選出して頂いています。

アンケート（紙面）に「誰もいないならやってもよい」という選択肢を設けている

小学校会長経験者への声かけ

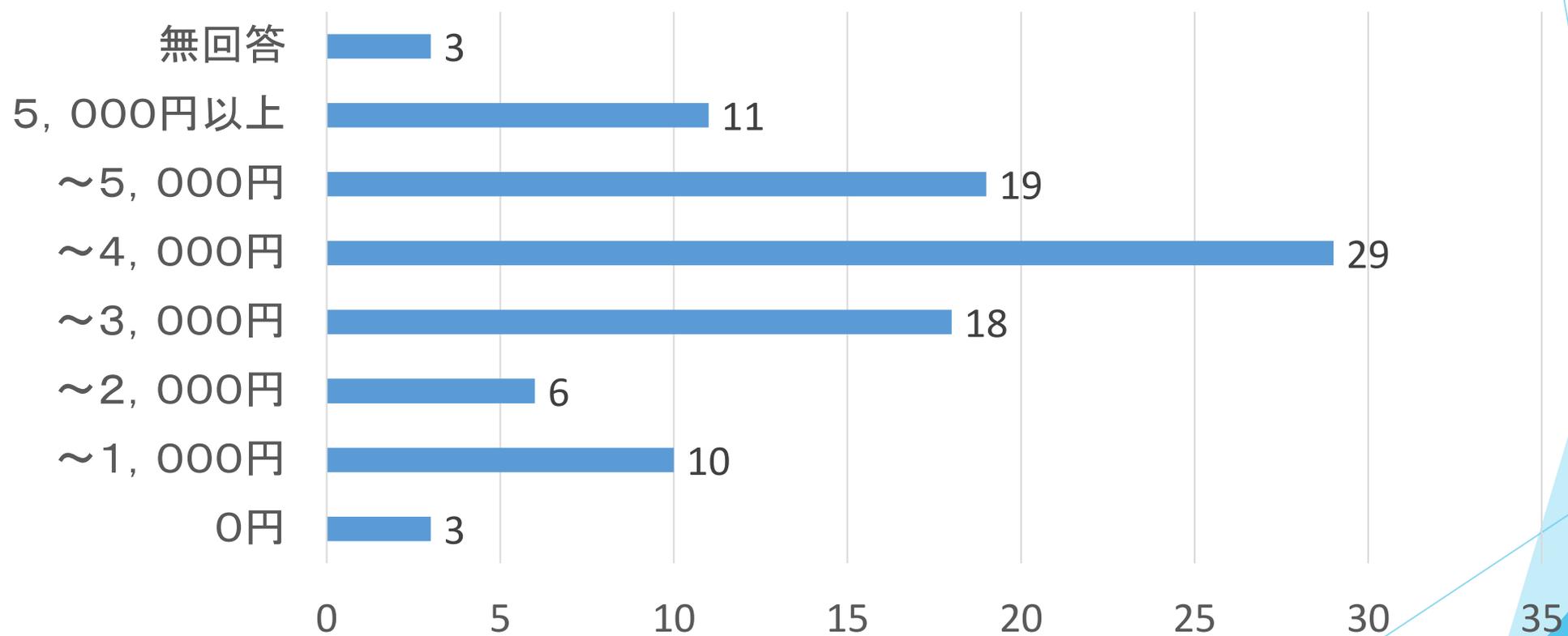
具体的に活動内容を書面にして次年度役員選出予定学年の保護者に配布した。

兄弟児がいる保護者が増えているため複数回の役員経験者を選出することに同意してもらっている。

引き継ぎをスムーズにするため、副会長が次年度の会長になるということになっている。

5. PTA会費について

児童・生徒1名の場合の実家庭に対して、
PTA会費(年額)はいくらですか。



●5,000円以上の回答では、5,400円2校、6,000円5校、最高額は7,200円(実家庭)でした。

6. 豊田市PTA連絡協議会について

ご意見・ご要望がありましたらお書きください（その1）

内 容

【市P連・県P連について】

市P連の活動をさらに削減して頂きたい。市P連の役員、委員をさらに削減して頂きたい。

上位団体から抜けてほしい、講演会などいらぬ、そこに費用を払うならもっと子供の生活環境に使いたい、ボランティアなどやりたいと思える活動にしたい。

学校側も負担がある。先生も暇ではないのでコンパクトな活動を豊田市としては目指してほしい。

市や県に役員を派遣する事や上位団体に派遣することが、学校の役員決めを困難にしている原因のひとつ。廃止してほしい。学校のために動いてくれる人はいると思うので、あくまでPTAは学校内の組織としたい。

役員選出の際、市や県の役がついてくる年の役員の決定が難しくなる。だから、各学校単位の活動でよいと考える。あつて、市までで良いと思う。最近では、PTAの組織自体がなくなっている学校も増えてきている。任意の組織で、加入しない家庭が今後増えると思われる。そうなると、この組織の存続が難しくなってくる。

人口の少ないエリアに市P連の役を学校順のようにすると、小学校時代に市P連の役員をやった方に中学校の役員をお願いしにくくなる。

県P連を含めいろいろな講演会の案内をいただくが、PTA運営にとってあまり有益とは思えず役員の負担になっている。開催するのであれば各PTAの横のつながりを持てるような企画をしてほしい。各役員はそれぞれのPTAの運営で手一杯です。

研修会等参加要請があつても人数確保が難しい。現在行なっているようなオンラインやアーカイブでの参加にしてもらえるとよい。市P連の活動をもっと知ってもらうために、講演会の参加募集等はきずなネット等で全保護者に配信・募集してみてもどうか。

各行事等への出席（動員）が強制でなくなり、とても助かっています

協議会主催の事業について、以前よりも出席に関する依頼が緩くなっていると聞いています。ありがとうございます。理事等の役員に関する依頼も減ってくると、役員のなり手も増えてくると思います。

ブログにもう少し各PTAの面白い取り組みが載ると良いです（これまで以上に）

市P連への要望ではないのですが、会員の減少により愛知のPTAの配付の仕方に困っています。配付時、PTA会員とそうでない家庭を区別できません。全実家庭配付にはできないのでしょうか。

PTA新聞はPTA活動の周知のためにも入会の有無に関わらず全実家庭紙面配布するかデータ配信をお願いします。

このようなアンケート等の業務をへらしてほしい

6. 豊田市PTA連絡協議会について

ご意見・ご要望がありましたらお書きください（その2）

内 容

【単位PTAについて】

児童に不利益があってはならないとのことで、非会員を選んだ人のデメリットは無く、入会することで役員や委員をやらなくてはいけない肉体的な負担、会費を払う金銭的な負担が大きく、今後も退会をする人が増えるのではと懸念しております。

今、PTAに入会することによるメリットを考えていますが何かアドバイスあればいただきたい。

従来、育友会とジュニアの活動が連携していた部分もあると思いますが、ジュニアの個人情報管理について心配しております。他のPTAでも同様であれば共有していった方が良いと思います。

個人情報取扱規則は、全体的に統一となるものが好ましいと考える。

PTA加入は任意と言われているが、加入しないとあまりいい目で見られないから、ほぼ強制のように感じる。時間調整したり、仕事を休んで対応しないといけない等そういう声も耳にする。任意だが強制的に感じる事に関してどうすればいい？

自分自身もPTAをやってから、PTA活動以外にも他でいろんな講演会やアンケート案内等がくる。強制ではないというがそこまでやらないといけないのか？やって何か変わった事があるなら教えてほしい。仕事や時間、家族も多少犠牲にしないとやれない。

特に生徒数が少ない山間部に見られますが、任意と言いつつも強制的に感じられ、加入しない少数の方が居心地が悪くなる事があると聞きました。任意を強調して、それぞれの家庭の事情でしっかりと選べる環境作りが必要だと思えます。

私自身、5ヶ月間役員として活動してみて、PTAの必要性を特に感じる事はありません。共働きや働き方改革もあったり、シングルの方が増えてる時代なので市内全校廃止しても良いのではと思います。何か仕事があれば、ボランティアでやってくれる方って沢山居ると思います。無意味に役員数も多いですし、役員をやらないまま卒業になったり、または何度もやる羽目になったりと不公平さを感じます。中学校も何故か役員数がやたらと多く、廃止して欲しいと願うばかりです。

PTAへの入会やPTA活動について、ご意見を持たれる方が多くなっていることを感じます。PTA活動は各学校の実態や状況に合わせて取り組まれていると思いますが、負担感を減らすために、役員数を減らしたり行事を精選したりする等、PTAの在り方について保護者に理解をしていただきながら取り組んでいく難しさを感じます。今後、活動を続けていく上で、何か参考にできる資料やアイデアなどがありましたら情報共有ができるとうれしいです。

PTAの活動と地域学校共働本部の活動のすみわけがわかりにくい

さいごに

このアンケートに何かご意見があればお書きください

内	容
PTAの形をとっていない学校もある（PTCA)ので、このような一律のアンケートは回答に困りました。	
昨今『任意』という言葉がクローズアップされ、その実情を考えると、今後PTAという組織がどういう方向で何を行なっていこうと考えているのか分かりにくい。	

アンケートへのご協力 ありがとうございました。

- ▶ 大変、多くの皆さまにご回答いただきありがとうございました。参考になる貴重な意見も様々いただきました。
- ▶ 各単位PTAでは、多くの課題を抱えながらも、会員の協力や工夫によって運営されていることがアンケートから伺えました。また、コロナ禍を経て、これまで当たり前に行われてきたPTA活動ができなくなったことと、社会や家庭、子どもの育つ環境が変わっていく中で、変わらないPTA組織への見直しが進みつつあることを感じます。それらを踏まえ、本当に必要な活動とは何か、より有効な組織とはどんなものか、根本から見直す良い機会にもなったと思います。
- ▶ 豊田市PTA連絡協議会では、今回のアンケート結果を踏まえ、各単位PTAで必要な情報提供を今後も行なってまいります。場合によっては、さらなるご意見の聴取を依頼し、市P連としての方向性を確認させていただく場合もあるかもしれません。その節は、再度ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ▶ アンケート結果についてもっと詳しく知りたい、組織・活動の見直しを検討する上で情報がほしい等ありましたら、お気軽に事務局までお問合せください。